

北区の検討資料

- 1 歴史
- 2 学級数と児童生徒数の推移
- 3 施設整備の状況
- 4 小規模校と大規模校の小中学校と配置図
- 5 再編案
 - (1) 南浜中学校区，濁川中学校区を対象とした再編案
配置図
南浜中学校，濁川中学校と近隣中学校の生徒数の推移
南浜中学校と濁川中学校の再編案
南浜小学校，太夫浜小学校と近隣小学校の児童数の推移
南浜小学校と太夫浜小学校の再編案
 - (2) 木崎中学校区，葛塚中学校区を対象とした再編案
配置図
木崎中学校，葛塚中学校と近隣中学校の生徒数の推移
木崎中学校の再編案
笹山小学校，太田小学校と近隣小学校の児童数の推移
笹山小学校，太田小学校の再編案
 - (3) 岡方中学校区，光晴中学校区を対象とした再編案
配置図
岡方中学校と近隣中学校の生徒数の推移
岡方中学校の再編案
岡方第一小学校，岡方第二小学校，豊栄南小学校と近隣小学校の児童数の推移
岡方第一小学校，岡方第二小学校と豊栄南小学校の再編案

1 歴史

明治時代以降北蒲原郡西部郷には7つの町村があり、松ヶ崎浜村、南浜村、濁川村の3つの村は昭和の大合併で新潟市へ、木崎村、葛塚町、岡方村の3町村は豊栄町になった。(昭和30年3月)その後長浦村も豊栄町に編入した。

昭和45年に豊栄町は豊栄市となり、平成17年に新潟市と合併した。

2 学級数と児童生徒数の推移

上段：学級 下段：人数

網かけ：適正規模校

中学校	平成15年度	平成21年度	平成27年度	小学校	平成15年度	平成21年度	平成27年度
松浜	15 532	12 430	12 396	松浜	23 759	21 666	18 558
南浜	5 132	5 139	3 105	南浜	6 184	6 148	6 90
				太夫浜	11 278	10 223	8 201
濁川	8 275	8 231	6 209	濁川	19 524	14 441	13 336
葛塚	12 395	12 377	10 348	葛塚東	19 666	21 635	21 633
				太田	6 122	6 78	6 71
木崎	9 314	8 252	7 222	木崎	14 436	13 353	12 344
				笹山*	6 119	6 80	6 55
岡方	6 161	3 101	3 103	岡方第一	6 154	6 114	6 111
				岡方第二	6 71	6 71	6 97
早通	13 407	13 434	11 369	早通南	28 899	24 777	19 606
光晴	12 438	11 368	10 328	葛塚	21 653	19 598	21 665
				豊栄南	6 130	6 90	5 76
合計	80	72	62	合計	173	158	147
8校	2,654	2,332	2,080	13校	4,982	4,274	3,843

*笹山小学校は平成27年度6学級であるが、23～26年度は5学級となる見込みである。

3 施設整備の状況（平成 17 年度以降の建設事業，適正規模校を除く）

学 校	年 度	内 容
木崎中学校	2 1 年度	体育館建替え
太田小学校	2 5 年度	校舎，体育館改修
豊栄南小学校	2 5 年度	校舎改修
”	2 6 年度	体育館改修

4 小規模校と大規模校の小中学校と配置図（平成 27 年度推計による）

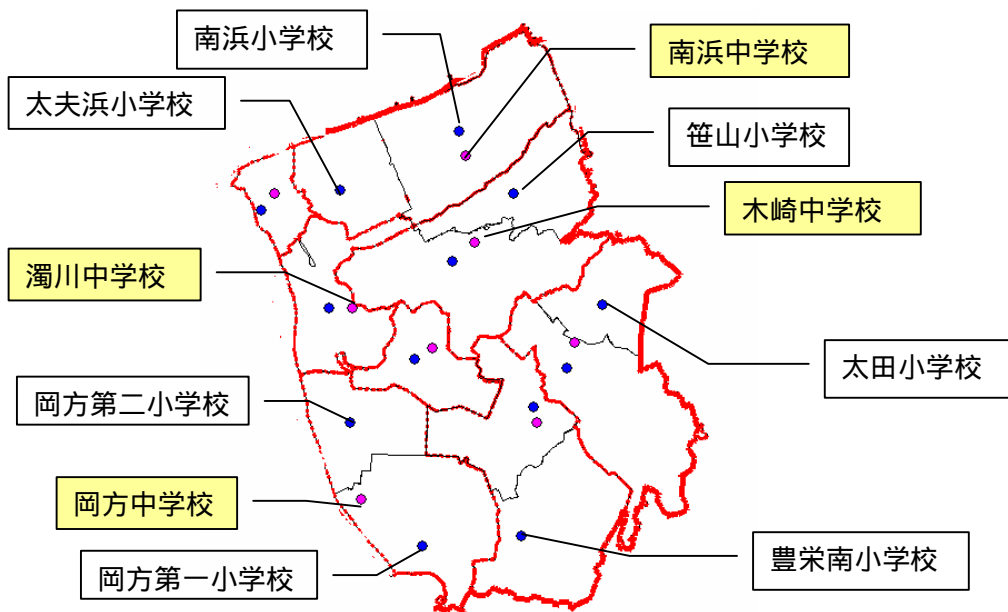
小学校

複式学級	6 学級	7～11 学級	25～30 学級	31 学級以上
豊栄南小学校	南浜小学校 太田小学校 笹山小学校 岡方第一小学校 岡方第二小学校	太夫浜小学校	なし	なし

中学校

複式学級	3～5 学級	6～8 学級	19～30 学級	31 学級以上
なし	南浜中学校 岡方中学校	濁川中学校 木崎中学校	なし	なし

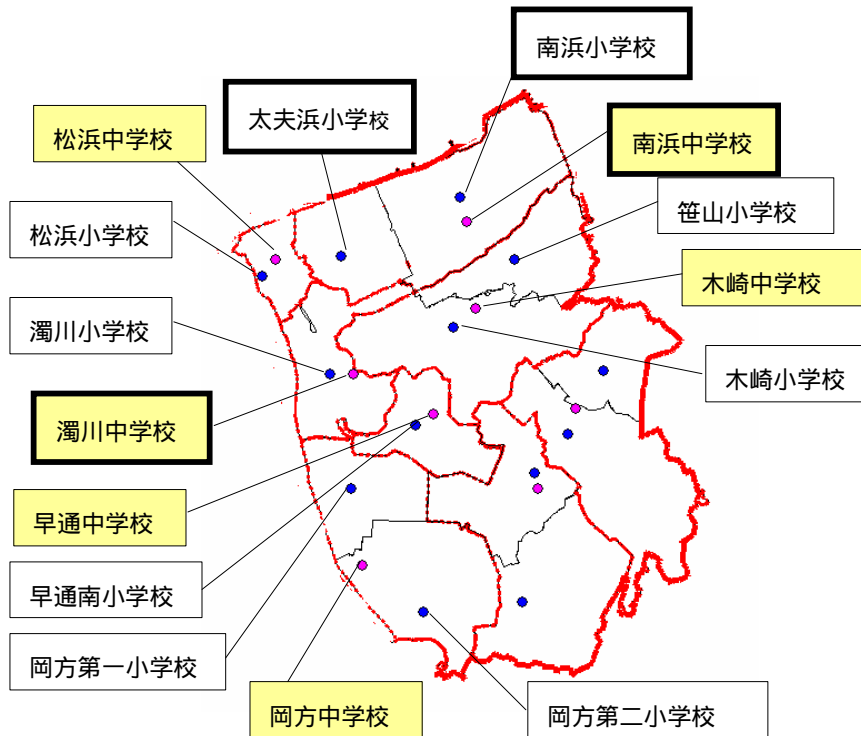
検討対象校学校配置図



5 再編案（平成27年度推計の学級数，児童生徒数による）

(1) 南浜中学校区，濁川中学校区を対象とした再編案

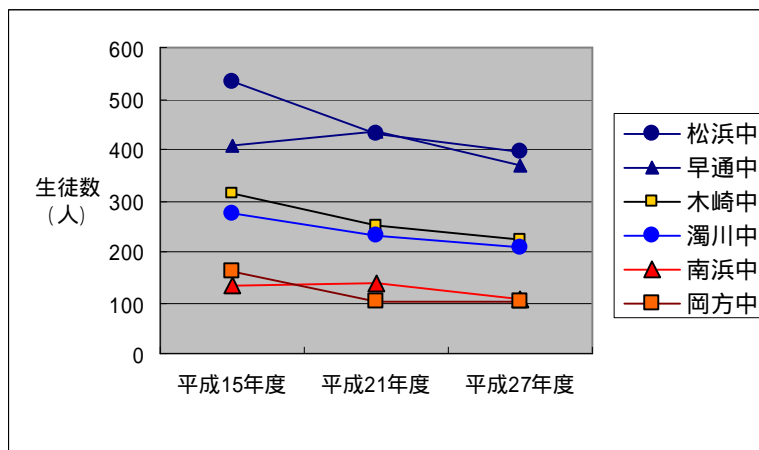
配置図



中学校	小学校
南浜中学校	南浜小学校・太夫浜小学校
濁川中学校	(濁川小学校)
(松浜中学校)	(松浜小学校)
木崎中学校	(木崎小学校)・笹山小学校
(早通中学校)	(早通南小学校)

()は適正規模校

南浜中学校，濁川中学校と近隣中学校の生徒数の推移



南浜中学校と濁川中学校の再編案

検討校	案	統合の候補となる学校	統合後
南浜中 3 (105)	1	松浜中 12 (396) 濁川中 6 (209)	19 (710)
	2	松浜中 12 (396)	15 (501)
	3	濁川中 6 (209)	9 (314)
	4	木崎中 7 (222)	10 (327)
	5	木崎中 7 (222) 濁川中 6 (209)	15 (536)
濁川中 6 (209)	6	南浜中 3 (105) 松浜中 12 (396) 案1に同じ	19 (710)
	7	松浜中 12 (396)	16 (605)
	8	南浜中 3 (105) 案3に同じ	9 (314)
	9	木崎中 7 (222)	12 (431)
	10	早通中 11 (369)	16 (578)
	11	岡方中 3 (103)	9 (312)
	12	木崎中 7 (222) 南浜中 3 (105) 案5に同じ	15 (536)
	13	岡方中 3 (103) 早通中 11 (369)	18 (681)

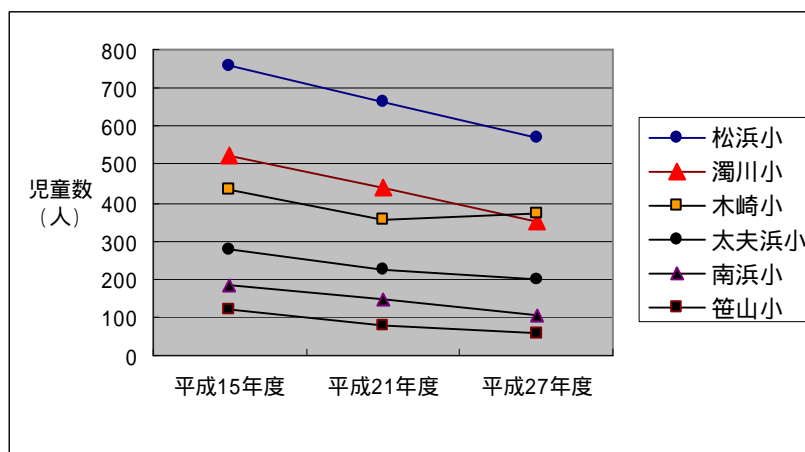
案 1 旧新潟市域の南浜中学校，松浜中学校，濁川中学校 3 校は国道沿いに連続した地域である。この 3 校の統合では適正規模を 1 学級を超えた 19 学級の大規模校になる。

案 2 南浜中学校と隣接している松浜中学校との旧新潟市域内での統合で 15 学級の適正規模校になる。

案 3 南浜中学校と隣接する濁川中学校の旧新潟市域内での統合では，適正規模の下限の 9 学級の学校となる。

- 案 4 南浜中学校と旧市の境界で隣接する木崎中学校との統合では，10学級の適正規模校となる。
- 案 5 南浜中学校と隣接の木崎中学校，濁川中学校との統合で15学級の適正規模校になる。
- 案 6 案 1 に同じ
- 案 7 濁川中学校と松浜中学校の阿賀野川沿いの旧新潟市域の中学校の統合で，16学級の適正規模校になる。
- 案 8 案 3 に同じ
- 案 9 濁川中学校と旧市の境界の東側で隣接する木崎中学校との統合では，12学級の適正規模校になる。
- 案 10 濁川中学校と旧市の境界で接する早通中学校との統合で，16学級の適正規模校となる。早通中学校区には住宅団地があり，生徒数の多い地域である。
- 案 11 濁川中学校と旧市の境界で接する岡方中学校との統合で、9学級の適正規模の下限の学校となる。岡方中学校区は田園地帯の広がる地域である。
- 案 12 案 5 に同じ。
- 案 13 濁川中学校と旧市の境界で接する岡方中学校と早通中学校の統合で、18学級の適正規模の上限の学校となる。

南浜小学校，太夫浜小学校と近隣小学校の児童数の推移



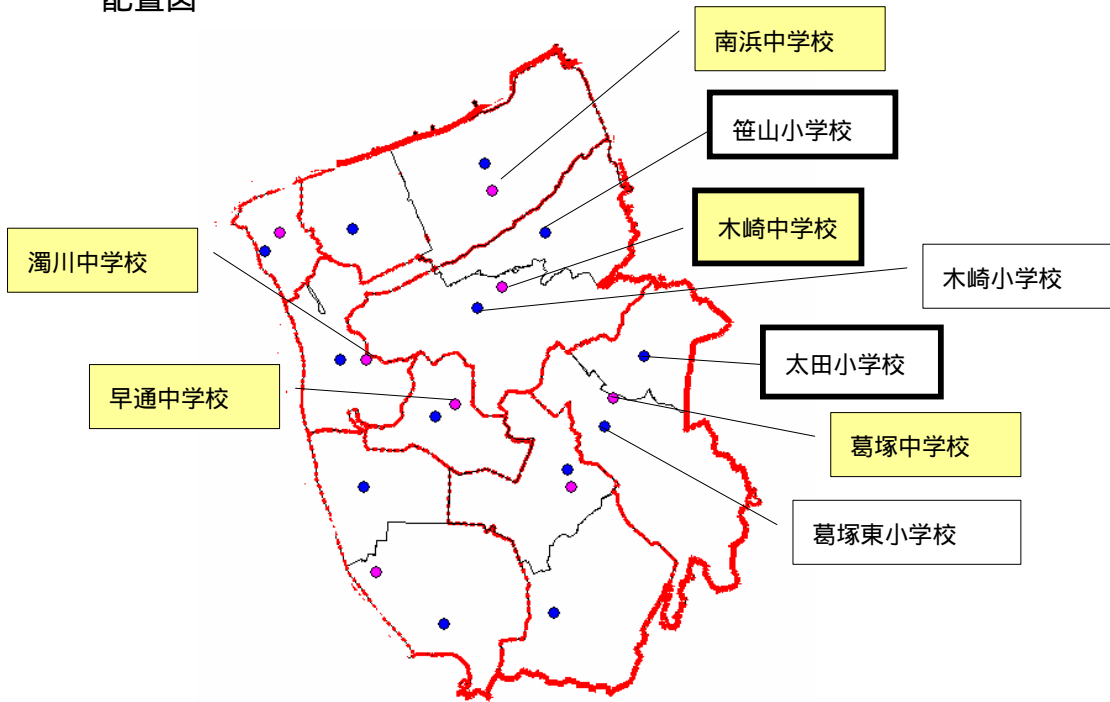
南浜小学校と太夫浜小学校の再編案

検討校	案	統合の候補となる学校	統合後	中学校区
南浜小 6(90)	1	太夫浜小 8 (201) 松浜小 18 (558)	26 (849)	南浜・松浜
	2	太夫浜小 8 (201)	12 (291)	南浜・南浜
	3	太夫浜小 8 (201) 濁川小 13 (336)	20 (627)	南浜・濁川
	4	太夫浜小 8 (201) 松浜小 18 (558) 濁川小 13 (336)	35 (1,185)	南浜・ 松浜・ 濁川
	5	笹山小 6 (55)	6 (145)	南浜・木崎
	6	笹山小 6 (55) 太夫浜小 8 (201)	12 (346)	南浜・木崎
	7	笹山小 6 (55) 木崎小 12 (344)	17 (489)	南浜・木崎
	8	太夫浜小 8 (201) 笹山小 6 (55) 木崎小 12 (344)	22 (690)	南浜・木崎
太夫浜小 8(201)	9	南浜小 6 (90) 松浜小 18 (558) 案1と同じ	26 (849)	南浜・松浜
	10	南浜小 6 (90) 案2と同じ	12 (291)	南浜・南浜
	11	松浜小 18 (558)	25 (759)	南浜・松浜
	12	濁川小 13 (336)	18 (537)	南浜・濁川
	13	笹山小 6 (55) 南浜小 6 (90) 案6と同じ	12 (346)	南浜・木崎
	14	南浜小 6 (90) 松浜小 18 (558) 濁川小 13 (336) 案4に同じ	35 (1,185)	南浜・ 松浜・ 濁川
	15	南浜小 6 (90) 笹山小 6 (55) 木崎小 12 (344) 案8に同じ	22 (690)	南浜・木崎

- 案 1 同一中学校区の南浜小学校と太夫浜小学校に松浜小学校を加えた海岸線に沿って並ぶ旧新潟市域の 3 小学校の統合であり，26 学級の大規模校になる。
- 案 2 同一中学校区の南浜小学校と太夫浜小学校との統合で適正規模の下限の 12 学級の学校となる。太夫浜小学校は南浜小学校の分教場から独立した学校である。
- 案 3 案 1 に濁川小学校を加えた旧新潟市域の 3 小学校の統合であり，適正規模の 20 学級の学校となる。
- 案 4 案の 3 に松浜小学校を加えた旧新潟市域全ての 4 小学校の統合で，35 学級の大規模校となる。
- 案 5 南浜小学校と旧市の境界で隣接する笹山小学校の統合で，統合後も 6 学級の小規模校である。
- 案 6 南浜小学校と笹山小学校に，南浜小学校と同一中学校区の太夫浜小学校を加えた 3 校の統合で，12 学級の適正規模校となる。
- 案 7 南浜小学校と笹山小学校に，笹山小学校と同一中学校区の木崎小学校を加えた 3 校の統合で 17 学級の適正規模の学校となる。
- 案 8 旧新潟市域である南浜中学校区の南浜小学校，太夫浜小学校と旧豊栄市域である木崎中学校区の笹山小学校木崎小学校の 4 校の統合であり，適正規模の 22 学級の学校となる。
- 案 9 案 1 に同じ
- 案 10 案 2 に同じ
- 案 11 太夫浜小学校と隣接する松浜小学校との旧新潟市域での統合であり，25 学級の大規模校になる。
- 案 12 太夫浜小学校と隣接する濁川小学校との旧新潟市域での統合であり，18 学級の適正規模校になる。
- 案 13 案 6 に同じ
- 案 14 案 4 に同じ

案 15 案 8 に同じ

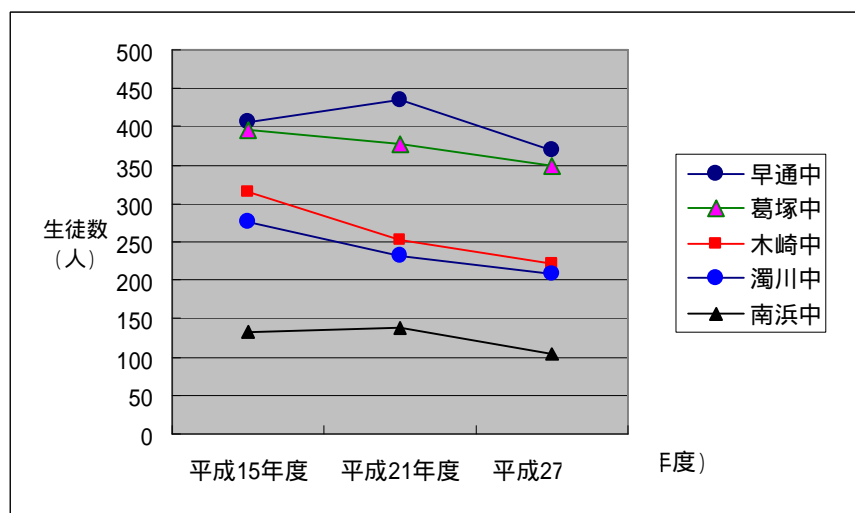
(2) 木崎中学校区，葛塚中学校区を対象とした再編案
配置図



中学校	小学校
木崎中学校	(木崎小学校) 笹山小学校
(葛塚中学校)	(葛塚東小学校) 太田小学校

() は適正規模校

木崎中学校，葛塚中学校と近隣中学校の生徒数の推移



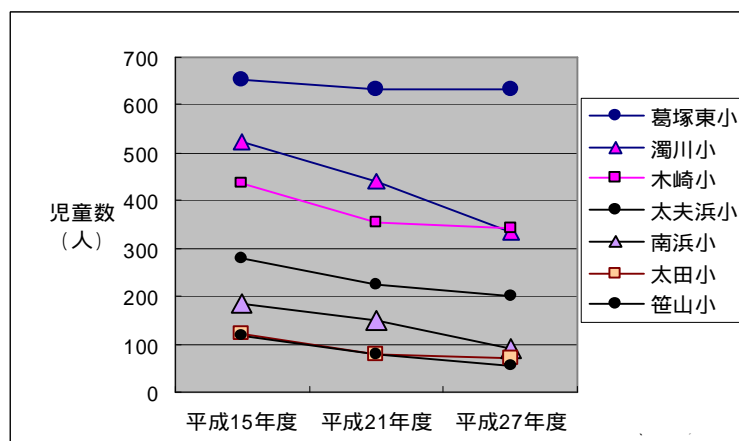
木崎中学校の再編案

検討校	案	統合の候補となる学校	統合後
木崎中 7 (222)	1	葛塚中 10 (348)	16 (570)
	2	早通中 11(369)	16 (591)
	3	濁川中 6 (209)	12 (431)
	4	南浜中 3 (105)	10 (327)
	5	南浜中 3 (105) 濁川中 6 (209)	15 (536)

* 木崎中学校は平成 21 年度に体育館建替え

- 案 1 木崎中学校と葛塚中学校の旧豊栄市域での統合では，16 学級の適正規模校になる。
- 案 2 木崎中学校と早通中学校と旧豊栄市域での統合では，16 学級の適正規模校になる。
- 案 3 木崎中学校と濁川中学校は国道 7 号線で連なっており，こ 2 校の統合で 12 学級の適正規模校になる。
- 案 4 木崎中学校と旧市の境界で接する南浜中学校との統合では，適正規模の下限の 10 学級の学校になる。
- 案 5 木崎中学校と旧市の堺で接する南浜中学校，濁川中学校との 3 校の統合では 15 学級の適正規模校となる。

笹山小学校，太田小学校と近隣小学校の児童数の推移



笹山小学校と太田小学校の再編案

検討校	案	統合の候補となる学校	統合後	中学校区
笹山小 6 (55)	1	木崎小 12 (344) 太田小 6 (71)	15 (470)	木崎・葛塚
	2	木崎小 12 (344)	14 (399)	木崎・木崎
	3	南浜小 6 (90)	6 (145)	木崎・南浜
	4	木崎小 12 (344) 南浜小 6 (90)	17 (489)	木崎・南浜
	5	南浜小 6 (90) 太夫浜小 8 (201)	12 (346)	南浜・木崎
太田小 6 (71)	6	木崎小 12 (344) 笹山小 6 (55)案1に同じ	15 (470)	葛塚・木崎
	7	葛塚東小 21 (633)	22 (704)	葛塚・葛塚
	8	木崎小 12(344)	14 (415)	葛塚・木崎

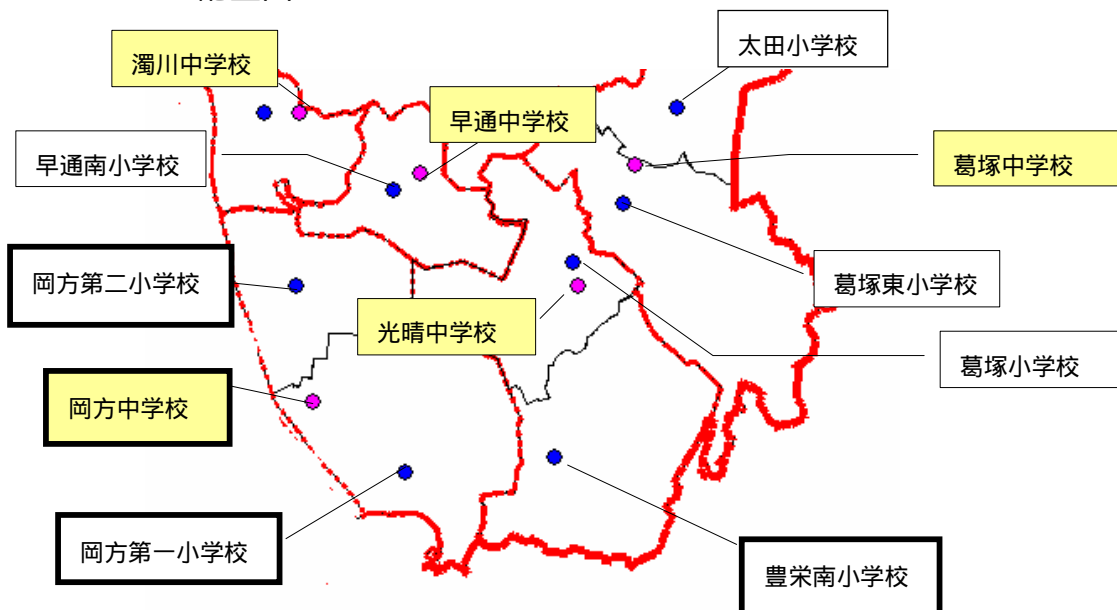
* 太田小学校は平成25年度校舎改築予定

- 案1 同一中学校区の笹山小学校と木崎小学校と隣接する太田小学校との統合で15学級の適正規模校となる。
- 案2 同一中学校区の笹山小学校と木崎小学校との統合で14学級の適正規模校となる。
- 案3 笹山小学校と旧市の境界で接する南浜小学校の統合では6学級の小規模校となる。
- 案4 同一中学校区の笹山小学校と木崎小学校に南浜を加えた3校の統合で17学級の適正規模校となる。
- 案5 笹山小学校と旧市堺で接する南浜小学校と、南浜小学校に隣接する太夫浜小学校との統合で適正規模下限の12学級の学校となる。
- 案6 案1に同じ。

案 7 同一中学校区の太田小学校と葛塚東小学校との統合で22学級の適正規模校となる。

案 8 太田小学校と隣接する木崎小学校との統合で14学級の適正規模校となる。

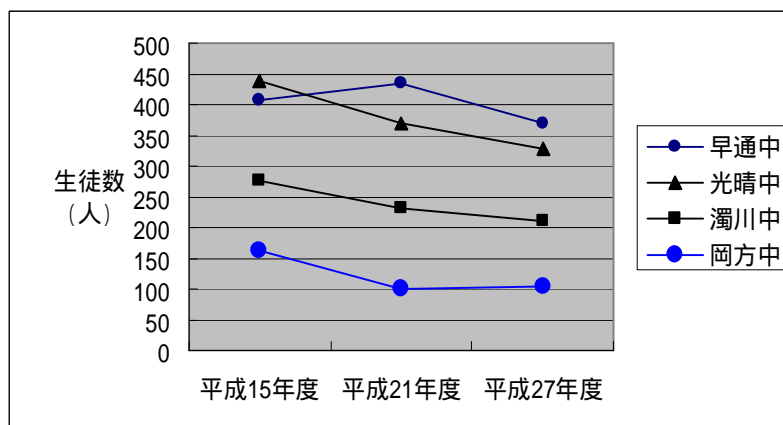
(3) 岡方中学校区，光晴中学校区を対象とした再編案
配置図



中学校	小学校
岡方中学校	岡方第一小学校・岡方第二小学校
(光晴中学校)	(葛塚小学校)・豊栄南小学校
(早通中学校)	(早通南小学校)
濁川中学校	(濁川小学校)

()は適正規模校

岡方中学校と近隣中学校の生徒数の推移

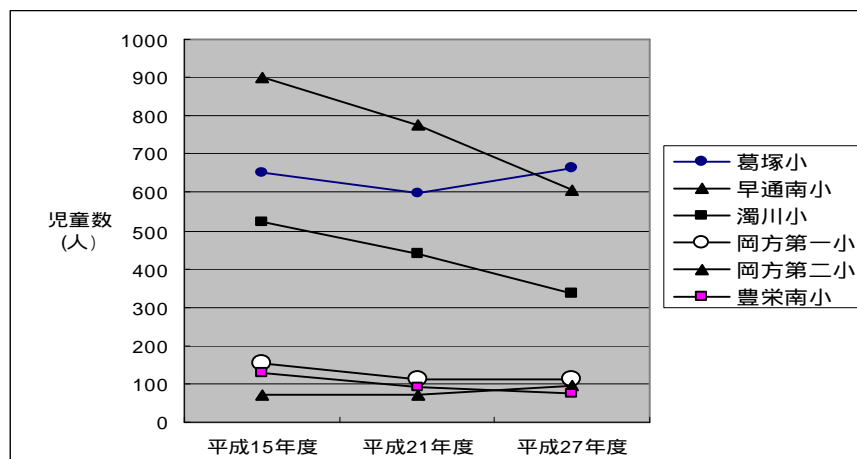


岡方中学校の再編案

検討校	案	統合の候補となる学校	統合後
岡方中 3 (103)	1	光晴中 10 (328)	12 (431)
	2	早通中 11(369)	13 (472)
	3	濁川中 6(209)	9 (312)
	4	光晴中 10 (328) 早通中 11(369)	21 (800)
	5	早通中 11(369) 濁川中 6(209)	18 (681)

- 案 1 岡方中学校と光晴中学校の統合で12学級の適正規模校となる。
この両地域は田園地帯が広がり同様の環境である。
- 案 2 岡方中学校と早通中学校の統合で13学級の適正規模校となる。
早通中学校区には住宅団地があり、北区の中では生徒数が多い。
- 案 3 岡方中学校と旧新潟市域の濁川中学校の統合では適正規模の下限、
9学級の学校となる。
- 案 4 岡方中学校と隣接する光晴中学校，早通中学校との3校の統合で
21学級の大規模校となる。
- 案 5 岡方中学校と隣接する早通中学校，濁川中学校との3校の統合で
適正規模の上限の18学級の学校となる。

岡方第一小学校，岡方第二小学校と豊栄南小学校の近隣小学校の 児童数の推移



岡方第一小学校，岡方第二小学校と豊栄南小学校の再編案

検討校	案	統合の候補となる学校	統合後	中学校区
岡方第一小 6(111)	1	岡方第二小 6(97) 豊栄南小 5(76)	12 (284)	岡方・光晴
	2	岡方第二小 6(97) 葛塚小 21(665)	27 (873)	岡方・光晴
	3	岡方第二小 6(97)	7 (208)	岡方・岡方
	4	葛塚小 21(665)	24 (776)	岡方・光晴
	5	豊栄南小 5(76)	7 (187)	岡方・光晴
	6	岡方第二小 6(97) 早通南小 19(606)	25 (814)	岡方・早通
	7	岡方第二小 6(97) 濁川小 13(336)	18 (544)	岡方・濁川
	8	豊栄南小 5(76) 葛塚小 21(665)	25 (852)	岡方・光晴
岡方第二小 6(97)	9	岡方第一小 6(111) 豊栄南小 5(76) 案1に同じ	12 (284)	岡方・光晴
	10	岡方第一小 6(111) 葛塚小 21(665) 案2に同じ	27 (873)	岡方・光晴
	11	岡方第一小 6(111)案3に同じ	7 (208)	岡方・岡方
	12	早通南小 19(606)	22 (703)	岡方・早通
	13	葛塚小 21(665)	23 (762)	岡方・光晴
	14	濁川小 13(336)	14 (433)	岡方・濁川
	15	岡方第一小 6(111) 早通南小 19(606) 案6に同じ	25 (814)	岡方・早通
	16	岡方第一小 6(111) 濁川小 13(336) 案7に同じ	18 (544)	岡方・濁川

豊栄南小 5(76)	17	葛塚小 21(665)	23 (741)	光晴・光晴
	18	葛塚東小 21(633)	22 (709)	光晴・葛塚
	19	葛塚東小 21(633) 太田小 6(71)	24 (780)	光晴・葛塚
	20	葛塚小 21(665) 岡方第一小 6(111)案8に同じ	25 (852)	光晴・岡方

* 豊栄南小学校は平成 25 年度校舎改築，平成 26 年度に体育館改築予定

- 案 1 同一中学校区の岡方第一小学校，岡方第二小学校に豊栄南小学校を加えた北区の西南部の田園地域にある 3 小学校の統合であり，統合後は 12 学級の適正規模校となる。
- 案 2 同一中学校区の岡方第一小学校，岡方第二小学校に葛塚小学校を加えた 3 校の統合では，27 学級の大規模校となる。葛塚小学校区には旧来の市街地があり，児童数の多い地域である。
- 案 3 同一中学校区の岡方第二小学校との統合では 7 学級の小規模校となる。
- 案 4 岡方第一小学校と葛塚小学校との統合で 24 学級の適正規模の学校となる。葛塚小学校区には旧来の市街地があり，児童数の多い地域である。
- 案 5 岡方第一小学校と豊栄南小学校との統合では，7 学級の小規模校となる。
両小学校の地域は田園地帯の広がる環境である。
- 案 6 同一中学校区の岡方第一小学校，岡方第二小学校に早通南小学校を加えた 3 校の統合では 25 学級の大規模校になる。
- 案 7 同一中学校区の岡方第一小学校，岡方第二小学校に濁川小学校を加えた 3 校の統合では 18 学級の適正規模校になる。
- 案 8 岡方第一小学校と光晴中学校区の豊栄南小学校，葛塚小学校との 3 校の統合で 25 学級の適正規模の大規模の学校となる。
早通南小学校区には住宅団地があり，児童数の多い地域である。

- 案 9 案 1 に同じ
- 案 10 案 2 に同じ
- 案 11 案 3 に同じ
- 案 12 岡方第二小学校と早通南小学校との統合で 2 2 学級の適正規模校となる。
- 案 13 岡方第二小学校と葛塚小学校との統合で 2 3 学級の適正規模校となる。
- 案 14 岡方第二小学校と濁川小学校との統合で 1 4 学級の適正規模校となる。
- 案 15 案 6 に同じ
- 案 16 案 7 に同じ
- 案 17 同一中学校区の豊栄南小学校と葛塚小学校との統合で 2 3 学級の適正規模校となる。
- 案 18 豊栄南小学校と隣接の葛塚東小学校との統合で 2 2 学級の適正規模校となる。
- 案 19 豊栄南小学校と葛塚中学校区の葛塚東小学校，太田小学校との 3 校の統合で適正規模の上限の 2 4 学級の学校となる。
- 案 20 案 8 に同じ